

# 血小板ちゃんと学ぶ血友病B



## 血友病Bについて

血友病B(血液凝固第Ⅸ因子欠乏症)は、出血すると血が止まりにくい疾患で、出血への不安からアクティブな活動を控えるなど、日常生活に様々な制約をきたす疾患です。関節での出血は痛みを伴う場合があり、繰り返すと完治しづらい関節症にもつながります。

出血を未然に防ぐために、現在では、定期的に製剤を投与して不足している血液凝固因子を補い、その因子活性を維持する定期補充療法が一般的です。血友病B治療は、進歩を続けており、出血をしっかりと抑えつつ、少ない注射回数で日々の負担を軽くできるようになってきています。

## セルフチェックをしたり、最新情報を入手しましょう。

医療法人財団 荻窪病院 長尾梓先生監修



1 現在のあなたの関節の症状は？  
症状の有無にかかわらず半年から1年に1回は検査を受けましょう。

詳しくはこちら。



2 あなたの目指す治療は？  
月に数回の投与回数で、出血ゼロを目指せるようになってきています。あなたにあった治療法がないか先生に相談しましょう。

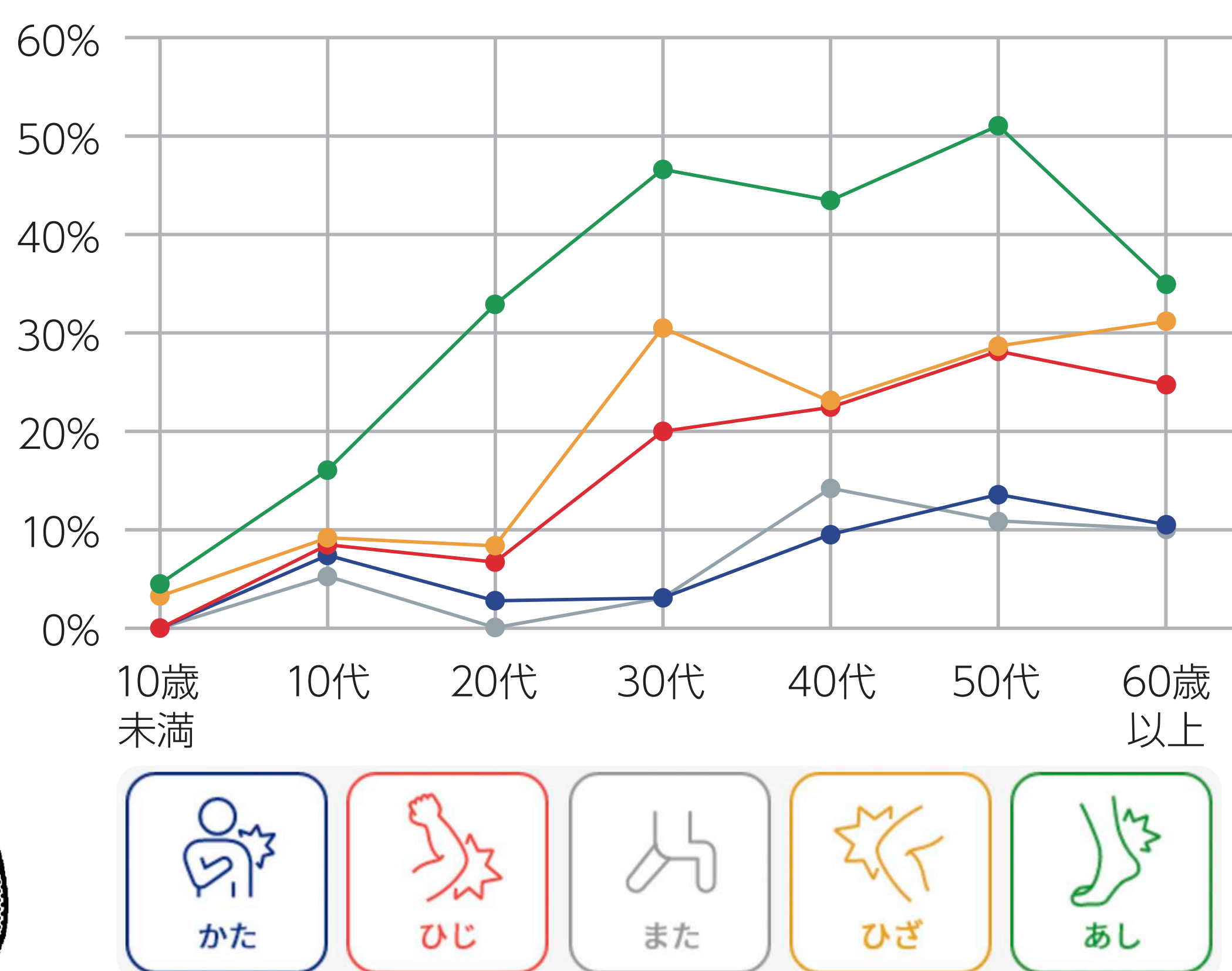


3 健康維持のための運動について  
適度な運動は大切です。新たに運動を始めたい方は先生と相談してみましょう。



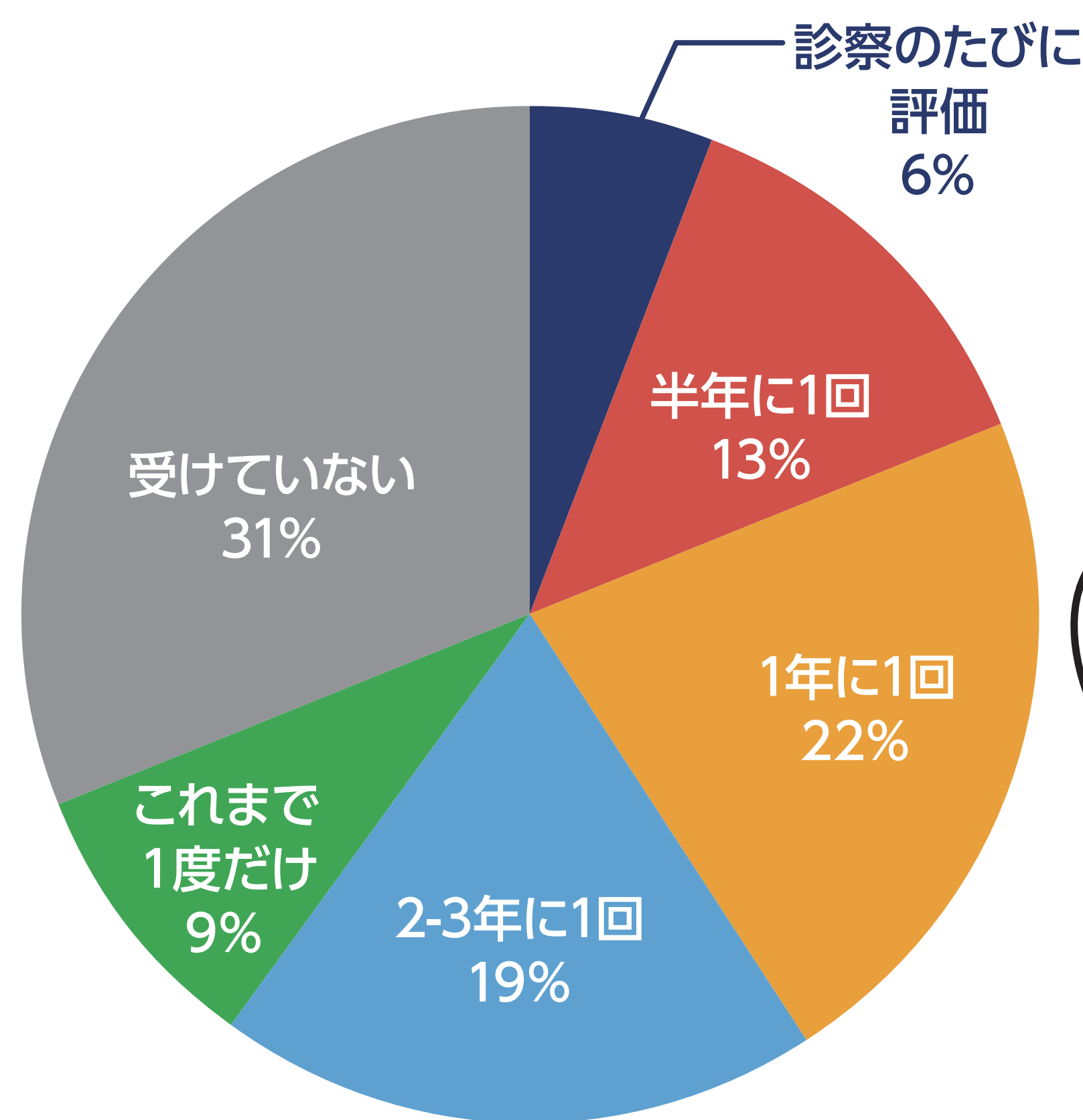
あなたに合った治療と定期的な検査で関節症を防ごうね！

### 年代別の最近6ヶ月の関節痛



あし、ひざ、ひじ関節の痛みが比較的多く報告されており、特にあし関節が痛む割合は30代から50代で4割以上でした。

### 関節診察



関節診察について、診察のたびに評価を受けている方は6%のみで、半年に1回が13%、1年に1回は22%でした。

1年に1回！これは大事ね！

はちまき 血小板ちゃん と期間限定コラボ!

出典 竹谷 英之編:「血友病患者のQOLに関する研究」令和2年度調査報告書(血友病AとBを合わせた結果)

©ヤス・柿原優子・清水茜/講談社

JPN-IDL-0766

